

ヤエヤマネムノキ

ぜつめつ きく
絶滅危惧IB

か めい
科名 マメ

べつ めい
別名

がく めい
学名 Albizia retusa



く ぶん
区 分 もくほんるい
木本類

ぶん ぶ
分 布 いしがきじま、いりおもてじま
石垣島、西表島

は かたち
葉 の 形 だえんけい、さかさらんけい
楕円形、さかさ卵形

は ふち
葉 の 縁 ぜんえん
全縁

は さき
葉 の 先 えんけい、おうけい
円形、凹形

は しゆるい
葉 の 種類 ぐうすうじょうふくよう
偶数羽状複葉

は つきかた
葉 の 付方 たいせい
対生

は きふ
葉 の 基部

み しゆるい
実 の 種類 とうか
豆果

はな がくいろ
花・萼色 あわ、べにいろ
淡い紅色

せい
説 かいがん、ちか、しんりん、は、たか、やく、たつ、らくよう、こうぼく、は、ぐうすうじょうふくよう
海岸に近い森林にまれに生え、高さ約15mにも達する落葉の高木です。葉は偶数羽状複葉
めい
明 でなが、しょうよう、だえんけい、たいせい、なが、はば、はさき、おうけい
で長さ 10-12 cm、小葉は楕円形で対生、長さ 2-4 cm、幅 1-2 cm、葉先はやや凹形です。